学校番号	３１８

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書Ⅱ」　（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰでの学習を深め、篆書・隷書・草書などの書体や仮名の散らし書きについて学び、漢字の五書体の基本用筆を身に付けたり仮名の美を構成する要素について理解したりしましょう。
・作品の構成や文字の表現を工夫し表現する能力を身に付けましょう。
・身近に飾れる作品を作ることで達成感を味わい、書を愛好する心情を育みましょう。

2　学習の到達目標

・書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
・書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
・主体的に書道の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・古典作品の学習を通して、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付け、表現することができている。 ・書の表現の方法や形式の学習を通して、書表現の多様性について理解を深め、書の創造的活動を行うことができている。	・古典作品の学習から学んだ、効果的・創造的に表現するための技能を用いて、意図に基づいた創造的で個性豊かな表現を工夫している。 ・様々な用筆法やにじみやかすれ、余白の変化などの芸術性について理解を含め、書の美について思考し、表現を工夫している。	・書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。 ・自己および他者の作品についての評価を主体的に行い、自己の創造的な活動に活かそうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	漢字の書	篆書について ・甲骨文 ・金文 ・小篆	a:篆書の特徴的な筆遣いを理解している。 b:楷書、行書との筆遣いの相違点を理解し、表現している。 c:篆書に関心を持つとともに、その特徴について主体的に観察し、表現しようとしている。	・作品 ・授業プリント ・レポート課題	・作品 ・授業プリント ・レポート課題	・授業プリント ・レポート課題 ・振り返りシート
		篆刻 ・名印	a:篆刻における作品制作の流れや、道具の特徴を理解している。また、押印の方法を理解し、正しく押印することができている。 b:　小篆の特徴や篆刻における余白の効果を理解し、印稿の作成・布字・刻印を行っている。 c:篆刻に関心を持ち、主体的に活動に取り組むとともに、書の多様性について理解を深めることができている。			
		隷書 ・隷書の基本用筆 ・曹全碑の臨書	a:隷書の特徴的な筆遣いを理解している。 b:楷書、行書、篆書との筆遣いの共通点や相違点を理解し、表現している。 c:隷書に関心を持つとともに、その特徴について主体的に観察し、表現しようとしている。	・作品 ・授業プリント ・レポート課題	・作品 ・授業プリント ・レポート課題	・授業プリント ・レポート課題 ・振り返りシート
2学期	漢字の書	草書の臨書 ・書譜 掛軸の制作 ・2～3字の創作	a:草書の特徴的な筆遣いを理解している。 b:楷書、行書、篆書、隷書との筆遣いの共通点や相違点を理解し、表現している。 C 草書に関心を持つとともに、その特徴について主体的に観察し、表現しようとしている。	・作品 ・授業プリント ・レポート課題	・作品 ・授業プリント ・レポート課題	・授業プリント ・レポート課題 ・振り返りシート

	漢字仮名交じりの書	漢字仮名交じりの書の創作	a:漢字仮名交じりの書の表現の形式について、線質・字形・作品構成、それぞれの変化による効果を理解することができている。 b:古典作品の臨書や草書の創作を通して身に付けた表現技法を活用し、自己の内面を表現することができている。 c:自己の作品の言葉と表現の関係について、文章および言葉で表現することができている。また、他者の作品の鑑賞を通して、多様性を認めようとしている。	・作品 ・授業プリント ・レポート課題	・作品 ・授業プリント ・レポート課題 ・パフォーマンス課題	・授業プリント ・レポート課題 ・振り返りシート パフォーマンス課題
3学期	仮名の書	古典作品の臨書 ・三色紙 寸松庵色紙 升色紙 継色紙	a:仮名の成り立ちやその技法、特徴について理解している。また、変体仮名や連綿、散らし書きによる構成の変化などの仮名の書の美を構成する要素について理解している。 b:変体仮名の字形を理解し、表現することができている。また、仮名の繊細で美しい線を表現するための技法や散らし書きの構成について思考し、表現しようと工夫することができている。 c:日本の書である仮名の書について関心を持ち、その技法だけでなく、芸術性について主体的に理解しようとしている。	・作品 ・授業プリント ・レポート課題	・作品 ・授業プリント ・レポート課題	・授業プリント ・レポート課題 ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度